

大阪府主催 大規模地震時医療活動訓練（災害派遣医療チーム（DMAT）大規模訓練） 模擬患者募集について

募集元：日本ソーシャルワーク教育学校連盟（ソ教連）

ソ教連では、下記の訓練に模擬患者として参加してくださるボランティアとして、
学生・教員をはじめとした皆様を募集します。

目の前で大規模な災害が起こったとき、どうしたらいいのでしょうか？今回の訓練は、実際の
病院等で一定の想定の下で行われますので、災害時の医療や支援の実地に近い訓練を体験
できるめったにない機会です。災害はいつどこで起こるかわかりません。災害時の支援ボラ
ンティアを希望する方、福祉を志す方、福祉関係に携わる方など、この機会に体験してみま
せんか。ぜひご協力、ご参加をお願いします。

1. 訓練の概要

- 国は、本訓練を、被災地域として大阪府、三重県、兵庫県、和歌山県の4府県、被災地外広域搬送拠点として新潟県（新潟空港）、宮城県（仙台空港）、滋賀県（滋賀医科大学等）で行います。実際に災害拠点病院、SCU（広域搬送拠点）、陸路（救急車等）、空路（ヘリ）を使用して行う大規模な訓練です。
- そのうち大阪府で実施する訓練について、かねて災害福祉の関係で交流のあったソ教連に、模擬患者ボランティアについての依頼がありました。

●大阪府訓練の概要

- ・実施予定日 2017年7月29日（土）
- ・訓練実施場所 大阪府内災害医療拠点病院など27拠点
- ・訓練の内容 想定に基づき患者の受け入れ、搬送、DMATの受け入れ、送り出し、地域の病院や保健所・特養等との連携、ロジスティック（電気水道ガス通信道路など）。

1か所、避難所立ち上げ訓練（住吉区。地域の災害訓練イベントを兼ねる）を検討中。

- ・主催 大阪府（事務局 大阪府健康医療部、大阪DMAT）
- ・訓練想定：

2017年7月28日（金）正午に、和歌山県南方沖を震源地とするマグニチュード9.1の最大震度7の地震が発生。大阪府内沿岸部には最大5メートルの津波被害が発生。死傷者多数、という想定。大阪府災害対策本部、その下に大阪府災害医療本部を立ち上げ、発災2日目である7月29日における災害医療活動訓練を実施する。平成29年度総合防災訓練大綱に基づく政府図上訓練と連携実施。

※昨年の様子（堺市立総合医療センターHPより）<http://www.sakai-city-hospital.jp/information/?p=3369>

2. 募集の内容

- ・日時：2017年7月29日（土）
- ・対象：学生（社会福祉学科等に限らず）、教員、専門職団体関係者（ソーシャルワーカーなど）、大阪府内外のボランティア 他

*引率教員は見学が可能です。

*府外からの参加も歓迎です。

*大阪南部の拠点では精神科の患者想定のできる人へのニーズがあります。

- ・待遇：ボランティア（交通費昼食等支給無し）
- ・人数：約 20 か所より希望あり（5 人～50 人）、計約 300 人（現在調整中）。（但しソ教連で足りなければ他団体等にも声掛けされる予定）
- ・会場：大阪府内の災害拠点病院（参加病院：大阪急性期・総合医療センター、関西医科大学総合医療センター、大阪市立大学医学部附属病院、堺市立総合医療センター、中河内救命救急センター、近畿大学医学部附属病院、りんくう総合医療センター、岸和田徳州会病院など）、広域医療搬送拠点（伊丹空港、八尾空港）、市町村の救護所や避難所など

3. 申込方法

- ・募集受付期間（予定）：6 月 12 日（月）～7 月 12 日（水）
- ・以下の申込フォームから、必要事項をご記入の上、お申込みください。

<https://pro.form-mailer.jp/fms/f38e15cb123971>



- ・できるだけ、団体（学校、ゼミ等）でまとめてお申込みください。団体の場合は、excel で一覧表を作成し、上記の申込フォームに添付して送信していただけます。

※事前に訓練参加者名簿を作る必要があるため、申込時に氏名等の個人情報をお預かりします。

※お申込み後のキャンセルは、7 月 12 日（水）までにソ教連災害担当メール（kenshu@jaswe.jp）へお知らせください。各会場へ登録をするため、7 月 13 日（木）以降のキャンセルはお控えください。

※上記のフォームは、セキュリティ機能 SSL を採用している株式会社フューチャースピリッツの“フォームメーカー” サービスを利用しております。

4. 特記事項

- ・できるだけ学校・団体単位・ゼミ単位で人数をとりまとめてソ教連へお申込みください。
- ・この訓練は、一般見学は受け入れていません。但し、引率教員の参加（見学）は可能です。
- ・交通費、昼食（弁当等）は出ません。
- ・配属場所は、ソ教連と訓練実施本部（大阪府）で調整し、7 月上旬に決定される予定です。
- ・模擬患者は、現地集合現地解散で、災害の想定に従い、基本的に病院側の指示のもとで動いていただきます。屋内外の簡易的な場所で仰臥する、たんか等に乗せられる、トリアージされる、移動する（される）、待つ等が見込まれます。広域拠点への配置の場合も、遠方へのヘリ等の搬送は想定されていません。
- ・模擬患者の配属時間（開始時刻、終了時刻）は、調整中です。また拠点によって異なります。ソ教連 HP に随時情報を掲載・更新します。
- ・住所地、学校等の所在地に近いところから割り振っていきませんが、定員を超過するなどで参加していただけないこともありますので、ご了承ください。
- ・保険等は各自でご加入ください。
- ・実際に災害が発生した場合等、訓練自体が中止になる場合がありますのでご了承ください。

5. 問合せ先

日本ソーシャルワーク教育学校連盟（担当：杉本、大泉）

URL <http://www.jaswe.jp/saigai.html>

電話 03-5495-7242 メール kenshu@jaswe.jp